

Webクライアント

- HTTP通信で、サーバから情報を取得するためのオブジェクトです。
- WebサーバにアクセスしてHTMLファイルなどを取得できます。
- GETでのリクエストに対応しています。
- OSなどの実行環境により、日本語が正しく取得（表示）できない場合があります。
- 通信ポートを省略した場合は80が使われます。
- プロキシを利用している場合はWebクライアントを作る前に設定が必要です。[ルート](#)の「proxy」の項を確認してください。
- オンライン版では利用できません。
- 作る: Webクライアントオブジェクトを作成します。
 - （例）wという名前でWebクライアントオブジェクトを生成します。

w Webクライアント！作る。

- 読む: Webサーバからデータを取得します。引数に、URLと通信ポートを指定します。
 - 戻り値はWebサーバから取得した文字列です。
 - 戻り値のプロパティ headerには、取得したヘッダが配列で入ります。
 - 戻り値のプロパティ retcodeには、レスポンスコードが文字列で入ります。
 - 戻り値のプロパティ retmsgには、レスポンスマッセージが文字列で入ります。
 - （例）URL "<https://dolittle.eplang.jp/>" 読む。

w Webクライアント！作る。

ret=w "https://dolittle.eplang.jp/" 読む。

テキストエリア（ret）作る 600 50 大きさ。

From:

<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:

https://dolittle.eplang.jp/ref_webclient?rev=1560748709

Last update: 2019/06/17 14:18

